

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： 2025年6月4日
研究課題名： 椎骨動脈解離に対する保存的加療後の転帰についての研究
研究期間：研究実施許可日～2026年3月31日
研究対象： 2020年4月1日～2025年3月31日の間に当院にて椎骨動脈解離の診断となった患者
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 診療情報 ） 上記材料の対象期間 西暦 2020年4月～2025年3月
意義・目的：椎骨動脈解離は、椎骨動脈の内腔が裂けて血液が血管壁内に流入する病気で、くも膜下出血や脳梗塞の原因となるものです。未破裂や高度狭窄・閉塞を伴わない軽症例の場合は保存的加療（手術を行わない加療）をしばしば行いますが、その転帰については十分な見解は得られていません。本研究は、保存的加療後の椎骨動脈解離の転帰について、手術の有無・脳梗塞や脳出血の発生・動脈瘤の増大などについて評価し、治療方針の判断の妥当性や今後の改善点を明らかにします。
方法： 対象は、2020年4月1日から2025年3月31日の期間に当院で椎骨動脈解離の診断で入院し、保存的加療を行った患者様が対象です。 診療録や画像記録から保存的加療後の経過について、手術の有無・脳梗塞や脳出血の発生・動脈瘤の増大、血管狭窄の増悪などの情報を集計し、統計学的研究を行います。 学会・論文などに公表するデータは集計データであり、個人が特定されることはありません。また、本研究で得られた情報は、個人名・診察番号は記入せず個人が特定されないよう配慮します。なおこの研究への情報提供を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その患者様の情報は利用いたしません。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 脳神経外科 赤松智太郎（代表番号 029-851-3511）